

武蔵野市の公立保育園の設置・運営主体変更に関する基本方針

(この方針は現在9園ある市立保育園のうち5園を民設・民営化するというものです)

公立保育園の配置について

具体的な取組

設置・運営主体を変更する保育園名とスケジュール

1) 平成 23 年度設置・運営主体を変更する2園の公立保育園

北町保育園

千川保育園

2) 平成 25 年度設置・運営主体変更の3園の公立保育園

変更する3園については、平成 22 年度中に検討を行い公表

駅圏（エリア）ごとの保育所と設置・運営主体を変更する保育園

	武蔵境北エリア	武蔵境南エリア	三鷹（中央）エリア	吉祥寺エリア
H23 年度変更園			千川保育園	北町保育園
H25 年度に変更する園の候補	境保育園又は 桜堤保育園	境南保育園又は 境南第2保育園		東保育園又は 南保育園
公設公営の保育園	()	()	吉祥寺保育園	()

5月24日、日本共産党東京都委員会は、「後期高齢者医療制度のすみやかな廃止と国保料（税）の引き下げ等を求める要望書」を厚生労働省に提出し、交渉をおこないました。東京各地の区・市議団が出席し、武蔵野市議団からは、橋本しげき議員が出席しました。

厚生労働省の担当職員は、“後期高齢者医療制度については、ココロ制度を変えると混乱を招くので、老人保険制度に戻さずに廃止する”と答え、すみやかに廃止していったん老人保険制度に戻すという考えは示しませんでした。また、次期制度について75歳以上ではなく65歳以上から別枠の保険制度に囲い込もうという案が出ていることについては、“それは1つの案であって、今後の議論を見守りたい”と答えました。

橋本しげき議員は、小池あきら参議院議員に、この間武蔵野市で集めた後期高齢者医療制度の廃止を求める署名を262筆提出しました。



後期高齢者医療制度廃止を求める署名を厚生労働省に提出する小池あきら参議院議員と橋本しげき市議